

# あづみ野 まつかわ 議会だより 第121号



平成18年第2回定例会  
6月13日から23日まで11日間

## 12名の議会がいよいよ始動

### 議員も「安全パトロール中」ステッカー着用

甲斐澤明議長が「12名全員が出席。定足数に達しているので直ちに会議を開催する」と宣言し、11日間の審議に入りました。村からは条例の新設・一部改正と17年度および18年度の各会計補正予算の合計18案件が上程され原案どおり可決されました。また会期中には、多数の皆さんが熱心に傍聴されました。

緊張の面持ちで、初めての定例会に臨む

### 6月定例会提出案件

#### 【専決】

平成17年度一般会計補正予算及び税  
条例一部改正など10件  
〈賛成全員可決〉

#### 【条例】

新設条例2議案 〈賛成多数可決〉

○松川村国民保護協議会条例

○松川村国民保護対策本部及び松

川村緊急対処事態対策本部条例

条例改正3議案 〈賛成全員可決〉

#### 【予算】

平成18年度一般会計補正予算など3  
議案 〈賛成全員可決〉

#### 【報告】

請願・陳情など9件

〈賛成全員可決〉

#### 【人事】

人権擁護委員候補者の推薦

小山千秋さん 中川弘道さん

### 請願・陳情

#### 【採 択】

- ◎「公共工事における賃金等確保法」（仮称）の制定など公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する意見書提出を求める件
- ◎「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める請願書
- ◎長野県独自の30人規模学級の小・中全学年への早期拡大と複式学級の解消、県独自に教職員配置増を求める意見書提出に関する請願書
- ◎「高校改革プラン『実施計画』」で地域の合意のない部分を撤回し、学校現場に十分検討期間を保障できない平成19年度実施を見送ることを求

める意見書」採択を求める陳情書

- ◎「教育基本法の改定について慎重審議を求める意見書」の採択を求める陳情書
- ◎核兵器廃絶国際協定実現を国連とすべての国に呼びかける意見書提出に関する陳情書
- ◎WTO農業交渉対策に関する陳情書
- ◎30人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書提出に関する陳情書

#### 【継続審査】

- ◎松川村営緑町団地4号棟建設中止を求める請願書

# 委員会報告

**総務産業建設(6人)** = 総務・会計・経済・建設水道の各課と選挙管理委員会・監査委員・議会事務局に関する事項  
**社会福祉文教(6人)** = 環境福祉課・教育委員会に関する事項

## 社会福祉文教常任委員会

**教育・福祉・環境の視察調査を実施**

4月24日、教育の基本と現状について宮沢教育委員長を講師に研修し、引き続き、環境福祉課職員に、福祉についての村の現状と、取り組み状況、また、めまぐるしく改正する福祉関係条例の説明を受けて、包括支援センターなどの取り組み状況など研修しました。

研修にあわせて小・中学校、ゆうあい館・松香荘など視察しました。

子どもの安全と環境づくり、一層努力していきます。

また、快適で安心できる生活環境の維持に努めている行政とともに、村内



廃棄物処理業者の掘削調査立会い(5月8日)

の廃棄物処理業者の施設敷地内掘削調査に、2日にわたり立ち会いました。業者が、誠意ある姿勢で住民の不安を解決していくよう、取り組んでいきます。地域の皆様の声を行政に反映していく活動を積極的に進めていきます。

なお会期中には、委員会に付託された請願・陳情案件を慎重審議しました。

▽池田・松川葬祭センター(池田町)、大北葬祭センター(大町市)、穂高広域施設組合のクリーンセンター(安曇野市穂高)では、毎日出される大量のごみの焼却にあらためて驚きの思いでした。

▽中央公園、上緑町工業団地造成地を視察、一刻



開園が待ち遠しい国営公園(大町・松川地区)カラマツなどを使った木造建築のインフォメーション棟前にて

## 総務産業建設常任委員会

**村の現状把握のため研修会**

新たな委員会構成となり、委員会活動活性化のため、5月19日、各課担当者による研修会を開催しました。

総務課では「自立の村づくり計画」の説明と今後の取り組みについて、経済課では19年度より大きく変わる「米政策改革大綱」に向けて、営農支援センターが進めている「集落営農」の村内各地区の進捗状況について、建設水道課では「村道整備指針」についてなど、各課の重点施策の話聞き、また今後の村の活性化に重なる役割を担っている土地開発公社の「上緑町工業団地」の状況についても報告を受け、今後の活動に活かすべく、有意義な勉強

第2回定例会  
 で委員会付託された「真営緑町団地4号棟建設中止を求める請願」に対しては、担当課より説明を受け、今後、県・村・区民それぞれより意見を十分聞きし、慎重に期する必要があると考え、継続審査としました。

請願・陳情を慎重審議

会となりました。



請願のあった現地を確認(6月15日)

▽池田・松川学校給食調理施設(池田町)では、子供たちの給食を作る施設内を視察しました。

▽国営公園大町・松川地区では完成している施設内で公園担当者から説明を受けました。一刻も早い開園が待たれます。

▽養護老人ホーム鹿島荘(大町市)、村内のライフ2・福祉プラザゆうあい館など、福祉施設では直接入所者と接することができ、言葉を交わしながら施設内を視察しました。

も早く、目的・計画に沿った完成が待たれます。

▽松川浄水苑(下水終末処理場)では、下水が施設内に流入し、浄水される過程の説明、さらに拡大される施設内容など、今後の事業計画について説明を受けました。

今回の視察が、今後の議員活動に役立つよう、取り組んでまいります。

**議会が視察・研修【5月28日】**

新議会がスタートしたことに伴い、議員全員で広域施設や、村内の各施設と、上緑町工業団地造成地などを視察・研修しました。

6月定例会

# 一般質問 ~村政を考える~



平林(源) 議員

**国営公園（大町・松川地区）の開園は期日はまだ未定**

**問** 期成同盟会や市町村の取組み状況は。道の駅からの観光誘導や信濃松川駅改築の進め方は。  
**答** 陳情したが開園は未

定の状況。村内の整備は村づくりの答申で進める。特急の複数停車に向け努力し、駅舎の早期改築につなげたい。  
**安心・安全な村づくりを**

**問** 村に脅迫文書がきた。子どもを守る取組みと事故や犯罪対策および駐在所の移転・拡充の考えは。  
**答** 交通防犯部を、18年度から各行政区に設置した。集団下校も見直し、村民総参加で進める。駐在所の移転などは検討し良い方法を取りたい。



白澤議員

**子どもを守る安全対策は万全を期し努力したい**

**問** 脅迫ファックスに対し、子どもを守ると言う姿勢は正しかったが、村としての危機管理はどうなっているか。  
**答** 県・警察の要請で風

評被害に配慮し、一部関係者のみの対応となったが、これを教訓に村の危機管理体制を万全にしていきたい。

**多目的文化施設の取組み**

**問** 第5次総合計画やアンケート結果には図書館の要望がなかったかと思うが、説明会にはそれらの維持管理経費などの資料を用意してほしい。  
**答** 準備する。



渡邊議員

**教育基本法改正に反対し、教育の充実を国の審議を見守りたい**

**問** 国を愛する態度を強制することは憲法違反だ。教育への権力統制が強まり教育の自主性と自由が根底から覆される。教育の充実こそ村民と

子供の願いではないか。  
**答** 国も継続審議としたので行方を見守りたい。  
**福祉と生活環境の充実を**

**問** 高齢者の憩いの場所づくりは。  
**答** 地域と協働で進める。  
**問** 保育料の引き下げは。  
**答** 国の支援策も視野に、検討してみたい。



佐藤議員

**ガソリンスタンドに価格表示を広域の会議で検討する**

**問** 県が価格表示認定制度を創設したが、要綱・規則は村に伝達されたか。  
**答** まだ正式文書はない。広域での価格表示と

なるよう要請したいが。  
**答** 広域の会議で検討。

**芸術文化協会設立は**

**問** 文化事業の運営に芸術文化協会が必要と考えるが状況はどうか。  
**答** 芸術文化団体は48団体アンケート結果は「必要なし」が多いが検討する。

**子育て支援について**

**問** 保育料の引き下げの要望についてどうか。  
**答** 要望の声は届いていないが検討してみたい。

まつかわ議会だより

**問** 村の19年度以降の財政運営などの進め方は。  
**答** 人口増と自主財源の確保を図りたい。  
**問** 工場誘致の現状は。

**今後の財政  
見通しは**  
**財源の確保に努力する**



平林(寛)議員

**問** 子ども自らの安全対策は。  
**答** 昨年6年生がセイフティーリーダーとなり、身の回りの安全を学んだ。  
**問** 中学の部活動新設は。  
**答** 今後、社会体育との連携を検討したい。

**問** ベンチャー企業など数社と交渉中。誘致に向け精一杯努力する。  
**問** 下水道事業は将来に渡る多額の償還金が心配される。現在の接続率は。  
**答** 現在70%強。  
**問** 教育行政の拡充を

6月定例会の動き

月日(6月)	曜日	会議	内容
13日	火	本会議	一般議案審議、請願・陳情等委員会付託、全員協議会
14日	水	委員会	委員会審議、一般質問通告午後1時締切
15日	木	委員会	委員会審議
16日	金	委員会	委員会審議
17日	土	休日	
18日	日	休日	村消防団ボンプ操法大会
19日	月	委員会	委員会審議まとめ
20日	火	本会議	一般質問
21日	水	本会議	一般質問
22日	木	休会	
23日	金	本会議	追加議案審議、委員長報告、全員協議会



校正中の委員

試みとして「広報まつかわ」に同時掲載し、ペーパー化しました。

活動日誌

- 4月13日 内容検討会議
- 5月8日 村広報担当者協議
- 5月22日 レイアウト会議
- 5月31日 議会報研修会(県議長会主催)
- 6月23日 一般質問内容検討
- 6月27日 一般質問内容検討
- 6月29日 全体校正
- 7月7日 最終校正

- 議会報編集委員会
- 委員長 佐藤 節子
  - 副委員長 河内 國治
  - 委員 甲斐澤 明
  - 委員 渡邊 尚省
  - 委員 横沢 喜造
  - 委員 矢口弦八郎

**産業の  
活性化対策は**  
**プロジェクトを立上げる**



榛葉議員

**問** 21村づくり委員会の最終答申に対する今後の取組みは。農・商・観光の総合整備に村長のリーダーシップが必要ではないか。

**問** 村はコモンズ支援金が少ない。村民に情報が不足していないか。  
**答** 広報・無線で知らせた。今後も努力する。

**問** 45名の皆様の答申を受けた感想と決意は。  
**答** 答申に沿って村政運営に努力する。  
**問** 村づくり計画の進め方

いか。  
**答** 年度内にプロジェクトチームを発足させ、住んで良かった村づくりをめざし取組みたい。

**公害など苦情に  
どう対応するか**  
**専門家による調査実施**



新村議員

**問** 某企業による騒音・振動・悪臭など苦情があるが以前、地元区長と念書が交わされている。村の対応は。

**問** 某企業による騒音・振動・悪臭など苦情があるが以前、地元区長と念書が交わされている。村の対応は。

**問** 核家族化と扶養義務意識の低下は高齢者問題を深刻にしている。村の高齢化率と今後の対策はどうか。  
**答** 現在23.3%で高齢化率23%。高齢者が能力を生きか、地域で安心して生活できる環境を整備し、生きがいやボランティア活動など地域での積極的な社会参加の場を設ける。

**問** 専門家による調査をし、対応を検討したい。  
**高年齢者の現状と対策は**  
**問** 核家族化と扶養義務意識の低下は高齢者問題を深刻にしている。村の高齢化率と今後の対策はどうか。  
**答** 現在23.3%で高齢化率23%。高齢者が能力を生きか、地域で安心して生活できる環境を整備し、生きがいやボランティア活動など地域での積極的な社会参加の場を設ける。

「読まれる議会報へ  
改革スタート」  
議会報編集委員会

村民の皆さんに、さらに読まれる「議会だより」を目標に、簡潔でわかりやすい内容へと「改革」に着手しました。議会の特徴、議会活動、一般質問、条例、陳情、請願、意見書などの結果報告、内容について見出し、小見出しを生かし、関心を持って読みやすい「議会だより」をめざし、スタートしました。

ジ数を少なくしました。

これからも、皆さんの声を聞きながら「読まれる、参加できる議会だより」のために、温かいご協力とご意見をお待ちしています。